

東能勢中学校だより

～一人ひとりを大切にした 一人ひとりが輝ける学校～

令和3年(2021年)12月号

はやいもので、今年もあと一ヶ月となりました。COVID19が世界的に流行してもはや2年が経ちました。今年は休校措置こそなかったものの、緊急事態宣言発令中の教育活動の制限や感染の低年齢化などで、学校生活も気をつかう毎日でした。しかし、本校で生徒たちに体験させたいと考えていた行事等は、ほぼ予定どおり実施できたのは幸いです。保護者の皆さまにもご理解、ご協力をいただき感謝申し上げます。

ステイホームで読書量も増えた人も多いと思いますが、今年の本の年間ベストセラー第1位(オリコンランキング)は、アンデシュ・ハンセン氏の「スマホ脳」だそうです。現代人のスマホ依存に警鐘を鳴らしたこの本については、以前学校だよりでも紹介いたしました。脳の仕組みや分泌物と人間の行動心理との関係など、精神科医である著者ならではの論理的な文章に引き込まれ、一気に読める書です。特に気になったのは、「シリコンバレーは罪悪感でいっぱい」「IT企業のトップは子どもにスマホを与えない」という項目でした。実際、スティーブ・ジョブズは自分の子どものそばにiPadを置くことすらせず、使用時間を厳しく制限したと書かれています。ビル・ゲイツは子どもが14歳になるまでスマホは持たせなかったともありました。

一方、学校ではGIGAスクール構想でタブレット端末が配布されています。今月は家で使うことを想定して、試験的に持ち帰りを行います。緊急時の教育活動に備えてです。上述と矛盾しているようですが、確かに、自宅に居ながらして外部とつながって学習できるのはとても便利で有意義なことです。しかし、判断力や自制心が成長途上の子どもが使う場合は、ルールを設けての使用が重要です。

「子どもがYoutubeばかり見て夜更かしします。」「ゲームを夜中にして朝起きません。」そんな保護者の声を聞きます。誰が買い与えたのでしょうか。誰のお金で買ったのでしょうか。クリスマスやお正月のプレゼントなど、子どもたちがゲームやIT端末など手にする機会が予想されますが、必ずルールや約束といっしょに贈ってください。



お礼申し上げます

先日のPTA授業参観・人権学習会・学年懇談会には多数ご来場いただきまして誠にありがとうございました。また、学校教育自己診断に関するアンケートにつきましてもご協力感謝申し上げます。今後、生徒アンケートとともに集計し、今年度の学校評価の分析に活用し、学校協議会にて協議していただきます。アンケート結果を含めた学校評価は来学期公表いたします。

《先月の主な様子》

〇5(金)PTA授業参観・人権学習会・学年懇談会

今年度初めての参観、学年懇談でした。授業は道徳を公開し、学年懇談では生徒たちの日常での様子や学年の取組をご紹介します。PTA主催の人権学習会は、JTB福島支店と福島サテライト運営事務局のご協力で福島から果樹園経営者の方をお招きし、震災から復興への道をたどりながら「ふくしまの今を語る」講演をしていただきました。地震、津波、原発事故など複合災害の被害を受けた上、風評被害などで価格や注文が激減し、果樹1本1本の洗浄作業に追われる苦悩と先の見えない不安との闘いの毎日。その中においても福島を離れず、家族で果樹園を続ける！と決意して、“人が幸せに集う直売所”をオープン。おいしい桃やサクランボなどを届けながら、地域の活性化のために頑張っておられる様子をいきいきと語られていました。参加者は福島産のお土産と元気をいただきました。



〇16日(火)小学6年生 体験入学

中学生になる準備として、小学6年生が本校で授業と部活動の体験を行いました。授業は美術で、自分の名前を表す消しゴムハンコづくりに取り組みました。デザインからいろいろ考え、みんなオリジナルのマイスタンプができました。その後、短時間ですが、全クラブをまわり、5部1サークル全てを体験しました。入部したい部活は見つかったでしょうか。



〇18日(木)3年 国際理解学習

大阪大学の協力を得て行っている留学生との交流で、国際理解学習を行いました。以前は、本校に来てもらって、対面で交流していましたが、コロナ禍の中ですのでZOOMを使ったリモート交流となりました。マレーシア、キューバ、ナイジェリア、ベトナムそしてタイの各国出身の留学生たちが分かれて、3年生の5つの班に参加。生徒たちは一人ずつマイク・イヤ

ホンのヘッドセット付のタブレットを持って、モニター越しの留学生と会話をします。全体で自己紹介の後、ブレイクアウトルーム機能で班に分かれ、各班で生徒からは日本について、留学生からは出身国についてお互い紹介し合いました。フリートークでは笑い声もあふれ、



各班とも楽しそうにしっかり英語でコミュニケーションをとっていました。最後はJeopardyというクイズゲームで全体が盛り上がりました。「ぜひ、お会いしたいです。」「英語を使えば違う国の人同士でも話し合えると実感できた。」「これから英語のリスニング練習がんばるぞ。」など、前向きな感想がありました。



お箏や日本人形、書道の紹介などをしました。

○18日(木)1年 伝統文化体験学習(茶道)

地域の茶道の先生をゲストティーチャーにお招きし、日本の伝統文化学習の一環として茶道のお作法などを体験しました。本校にある和室を使い、畳の歩き方、座り方、襖・障子の開け方まで教わりました。慣れない正座に体を揺らしてしまったり、足がしびれてふらついている人もいました。金平糖菓子のおもてなしの後、各々が茶せんを使ってお抹茶をたてる体験もしました。



学校視察

～学校運営協議会設立準備委員さん、教育委員さんが来られました～

来年度から導入されるコミュニティ・スクールの準備委員さん(学校運営協議会設立準備委員会)が16日(火)に、町教育委員会委員さんが19日(金)に学校の活動の様子を視察に来られました。学校概要、教育活動や行事などをスライドで紹介した後、ICT機器を使って発表する授業、コロナ対策の為体育館で行う音楽、対話的な学びを進めるグループ学習などを参観されました。どの生徒も落ち着いてしっかり取り組んでいるとお褒めの言葉をいただきました。教育委員さんには今年度赴任した新転任の教員の活躍ぶりも観ていただきました。



生徒のがんばり

★人権作品「作文」入選者

豊能町人権まちづくり協会主催の「人権に関する標語等募集事業」で3年生の上仲さんの作文「誰もが安心して生活できる社会をつくるために」が入選し、11月27日にユーベルホールにて表彰式がありました。

★まなび舎・生徒会主催自習室 大盛況!

町教育委員会が開いている夕方の学習室「まなび舎」。なんと本校は全校生徒の約半分の生徒が登録し、テスト前になるとたくさんの人が利用しています。密状態になってきたので、部



屋を増やしたそうです。本校の教員たちも様子を見に行き、指導員の支援をしてくれています。前号で紹介した生徒会主催の「自習室」も期末テスト勉強に利用しています。家では誘惑があるからか、学習環境が与えられると勉強モードになれる人が多いようです。



新型コロナ感染症対策

毎週木曜日、町教委派遣のシルバー人材の方々に教室や廊下、トイレなどを消毒していただいています。



《12月の主な予定》

- 1日(水)～3日(金) 期末テスト
 - 3日(金) 3年進路用写真撮影 *PTA臨時総会(小中合同)@東能勢小
 - 6日(月) 避難訓練 モアレ検査(1年希望者及び2,3年の該当者)
 - 8日(水) 2年校外学習(JICA関西 神戸方面)
 - 15日(水)～17日(金) 期末懇談 東能勢フェスタ展示の部
 - 16日(木) *PTA運営委員会(小中合同)@東能勢中
 - 17日(金) 18日(土) *東能勢校区小中一貫説明会 @中央公民館
 - 23日(木) 45分×6限 大掃除 給食最終日
 - 24日(金) 2学期終業式 4限まで 給食なし
- ～令和4(2021)年1月7日(金)まで冬季休業



※ 第3学期始業式は1月11日(火)です。13日(木)には1,2年大阪府中学生チャレンジテスト、3年実力テストがあります。